

2026 年 6 月 22 日

臨床研究に関する情報公開

当院では以下の臨床研究を実施しています。この研究は通常の診療で得られる試料や情報を利用することによって行います。このような研究は厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、個別の説明と同意を得る代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせがありましたら以下の「問い合わせ先」へご照会ください。また、試料や情報がこの研究で用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので以下の「問い合わせ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究課題】

バンコマイシンの適正使用に対する全自動遺伝子解析装置の有効性評価

【研究責任者】

薬剤科 石村 彰啓

【研究目的】

当院抗菌薬適正使用支援チーム（AST）ではバンコマイシン（VCM）投与患者および血液培養陽性患者を全例評価対象とし、介入を行っている。2022 年 10 月より、グラム陽性球菌の血液培養陽性患者を対象に全自動遺伝子解析装置（FilmArray®）による解析を開始した。全自動遺伝子解析装置の導入がバンコマイシン（VCM）の適正使用に与える効果について調査し、その有効性を明らかにすることを目的とする。

【研究期間】

倫理審査承認後 ～ 2026 年 9 月

【研究対象】

2020 年 10 月～2022 年 9 月を導入前、2022 年 10 月～2024 年 9 月を導入後とし、導入前後の期間中に当院でバンコマイシン（VCM）を使用した全入院患者

【研究に用いる試料や情報】

感染対策連携共通プラットフォーム（J-SIPHE）に登録された導入前後の MRSA 検出数、抗菌薬使用密度（AUD）、抗菌薬使用日数（DOT）。電子カルテに記録された以下の情報：患者基本情報（年齢、性別、身長、体重、BMI）、腎機能、炎症反応（WBC、CRP）。培養結果が判明しバンコマイシン（VCM）から他の抗菌薬へ変更、並びに中止となるまでの日数。個人を直ちに特定できる情報は利用せず、対象者に符号もしくは識別番号を付与して対応表を作成する。対応表（電子媒体も含む）は研究責任者が厳重に管理する。

【問い合わせ先】

北海道札幌市豊平区平岸 1 条 6 丁目 3 - 4 0

K K R 札幌医療センター 所属 薬剤科 担当 石村彰啓

電話 011-822-1811 FAX 011-841-4572